



専門部会の委員と調査結果を検討する



今年度の発掘調査は旧テニスコートに3カ所のトレンチを掘る



本丸から堀の中へ落ち込んだ瓦が出土（7月現在）



本丸堀の本丸側の状況（7月現在）

し、公園整備の際に埋め立てられた土と考えられます。発掘調査を行うのは、市内外から集まった11人の作業員です。初めて参加する人からベテランまで年齢もさまざま。ハードな肉体労働をこなしながら、まだ誰も見たことのない沼田城の姿を追いかけています。発掘調査の中核を担う市教委文化財保護課の永井三郎主査は「発掘調査は一度しか

できない実験のようなもの。地味な仕事ですが、貴重な機会を最大限に生かし、文化の薫る沼田の未来をつくっているつもりです」と話します。発掘調査が終了する9月末には、保存のため調査区は全て埋め戻されます。遺跡は露出しておくすぐに痛んで壊れてしまうからです。日々変化する調査の状況を確認するため、発掘調査現場を訪れてみてはいかがでしょうか。